

平成 20 年 10 月 9 日

10月定例所長会見における高橋所長挨拶内容

所長の高橋でございます。本日、私からは3点申し上げます。

まずは、「系統機能試験の実施状況」についてです。

当発電所7号機につきましては、現時点で実施可能な機器レベルの基本点検がほぼ終了しており、9月19日には、機器レベルの点検結果と地震応答解析による評価結果を踏まえた設備健全性の総合評価に関する報告書を国へ提出いたしました。

また、9月18日からは、関連する機器を組み合わせた1つの系統を運転することによって系統全体の性能が発揮されることを評価する系統機能試験を開始しております。7号機の系統機能試験は、全部で23項目について実施する予定であり、これまでに5項目について試験を実施し、そのうち3項目の評価を完了しているところですが、今後もこれらの点検・評価の進捗状況について適宜お知らせしてまいりたいと考えております。

2点目は、「発電所の安全性を向上するための工事」についてです。

発電所の安全性を向上するための耐震強化工事につきましては、6号機と7号機において、配管等サポート強化、原子炉建屋屋根トラス、主排気筒、原子炉建屋天井クレーン、燃料取替機の5項目について実施しております。このうち、7号機につきましては、9月30日に原子炉建屋屋根トラスの強化工事が完了しており、配管等サポート強化の対象となる約2,800箇所についても、75%の工事を完了しております。現在、これらの工事と並行して、耐震強化が必要となる箇所の評価を引き続き実施中ですので、これらが具体化した段階で順次お知らせしてまいります。

なお、当発電所の基準地震動につきましては、既にお知らせしている通り、F - B断層の長さを36kmに見直すとともに、長岡平野西縁断層帯の断層傾斜角の不確かさも考慮したうえで再評価を行い、9月22日に国へ報告いたしました。今回の基準地震動の見直しについては、現在実施している耐震強化工事に影響を与えるものではないと考えておりますが、当社といたしましては、今後も基準地震動の審議状況を適切に反映し、必要に応じて耐震強化の対象箇所や内容の見直し等の対応を行ってまいります。

3点目は、「中越沖地震関連の不適合の処理状況」についてです。

中越沖地震関連の不適合事象は、軽微なものまで全て含めると、約3,500件確認されています。このうち、3号機所内変圧器における火災をはじめとした法令に基づく報告対象となる4件の不適合等につきましては、最終的な原因と対策を取りまとめ、9月25日に国へ提出いたしました。

当発電所では現在、これらの不適合について個別に必要な応急処置を済ませるとともに、建物・設備の点検・復旧に合わせて原形復旧や設備改良などの適切な処理を進め、プラントに与える影響の評価を実施しているところです。

中越沖地震関連の不適合の処理状況については、これまでに全体として半数程度の処理や評価が完了しており、最も処理が進んでいる7号機においては、249件確認されている不適合について、約8割の処理が完了しております。

こうした不適合処理の進捗状況につきましては、今後も毎月の不適合管理報告の中で定期的にお知らせしてまいります。

最後になりますが、今月の22日と23日の2日間、柏崎市と刈羽村において地域説明会を開催いたします。中越沖地震後6回目となる今回の説明会では、これまでに実施してきた設備の点検・復旧や系統機能試験の状況、耐震安全性向上の取り組み、基準地震動の再評価などについてご説明するとともに、皆さまからのご意見をお聞かせいただく予定です。

私からは以上です。

以 上

添付)

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX
- ・ プレス公表(運転保守状況)

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(平成20年10月)

平成20年10月9日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況										補足説明
			11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	
1号機 110万kW (S60.9.18運開)	第15回定期検査中 定検停止期間:H19.5.4~	第14回 H17.6.14~H18.5.30 停止期間 H17.6.14 ~ H18.4.30 (321日) (原子炉起動H18.4.26)	第15回定検による停止										
2号機 110万kW (H2.9.28運開)	第12回定期検査中 定検停止期間:H19.2.19~	第11回 H17.9.3~H18.5.9 停止期間 H17.9.3 ~ H17.12.25 (114日) (原子炉起動H17.12.22)	第12回定検による停止										
3号機 110万kW (H5.8.11運開)	第10回定期検査中 定検停止期間:H19.9.19~	第9回 H18.5.12~H18.9.15 停止期間 H18.5.12 ~ H18.7.27 (77日) (原子炉起動H18.7.24)	第10回定検による停止										
4号機 110万kW (H6.8.11運開)	第10回定期検査中 定検停止期間:H20.2.11~	第9回 H18.4.9~H19.1.11 停止期間 H18.4.9 ~ H18.12.14 (250日) (原子炉起動H18.12.11)	第10回定検による停止										↑原子炉自動停止
5号機 110万kW (H2.4.10運開)	第12回定期検査中 定検停止期間:H18.11.24~	第11回 H17.7.4~H17.11.2 停止期間 H17.7.4 ~ H17.10.8 (97日) (原子炉起動H17.10.8)	第12回定検による停止										
6号機 135.6万kW (H8.11.7運開)	第8回定期検査中 定検停止期間:H19.5.24~	第7回 H17.12.10~H18.5.12 停止期間 H17.12.10 ~ H18.4.13 (125日) (原子炉起動H18.4.10)	第8回定検による停止										
7号機 135.6万kW (H9.7.2運開)	第8回定期検査中 定検停止期間:H19.11.15~	第7回 H18.8.23~H19.1.11 停止期間 H18.8.23 ~ H18.12.5 (105日) (原子炉起動H18.12.2)	第8回定検による停止										↑原子炉自動停止

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%) (9月末現在)

9月	0.0%
20年度累計	0.0%
運転開始後累計	70.9%

③ 発電所発電電力量(万kWh) (9月末現在)

9月	0
20年度累計	0
運転開始後累計	80,191,836

④ ドラム缶発生量(本) (H20年度第1四半期)

当期発生本数	196
貯蔵庫累積貯蔵本数	22,574
貯蔵庫保管容量	30,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (H20年度第1四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	12,372
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 構内従業員データ(人) (10月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率
県内	柏崎市	831	2,793	43%
	刈羽村	95	291	5%
	その他	74	1,264	16%
	小計	1,000	4,348	63%
県外		120	2,987	37%
合計		1,120	7,335	—
		8,455		100%
協力企業社数(社)		833		

※「比率」について端数処理の関係で数値と計が含まない場合がある。

⑦ 来客情報(人) (9月末現在)

	9月	年度累計
地元	894	8,679
県内	994	7,877
県外	3,719	18,815
国外	8	220
合計	5,615	35,591

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
10月11・12日	秋のふれあいイベント(サービスホール)
10月15日	発電所構内見学会・花と球根の寄せ植え体験教室(き・な・せ)
10月18・23・24日	フラワーアレンジメント教室【刈羽会場】10月18日(き・な・せ) 【柏崎会場】10月23・24日(柏崎エネルギーホール)
10月19日	東京電力ミュージックライブ 津軽三味線「小林組」(カムフィー)
10月22・23日	新潟県中越沖地震における発電所の状況について 地域の皆さまへの説明会 【柏崎会場】10月22日:柏崎エネルギーホール 【刈羽会場】10月23日:サービスホール
10月23・24日	第130回名画鑑賞会(柏崎エネルギーホール)
11月13日	次回定例所長会見予定
11月20日	フラエクササイズを体験してみよう(柏崎エネルギーホール)
11月20・21日	第131回名画鑑賞会(柏崎エネルギーホール)
11月23日	収穫祭(き・な・せ)

インターネットホームページアドレス
<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/index-j.html>

東京電力株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部
 0257-45-3131(代)

プレス公表（運転保守状況）
～中越沖地震関連を除く～

平成20年10月9日
定例所長会見資料

No.	お知らせ日	号機	件名	内容
①	9月22日	3号機	放水路（屋外）におけるけが人の発生について （区分Ⅲ）	—
②	9月24日	3号機	タービン建屋（管理区域）におけるけが人の発生について （区分Ⅲ）	—